

那覇西ロータリークラブ

国際ローター 2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2026年4月8日 週報 第2794号

会 長 丸橋弘和 副会長：中村 敦・小林 充

幹 事：江夏正浩

例会日 毎週水曜日 12 時 30 分

例会場 沖縄ハーバービューホテル

事務局 那覇市松山 1-1-14 那覇共同ビル 6 階

TEL：861-7824 FAX：861-7825

ニコニコ BOX (2026 年 4 月 1 日)

合計 ¥12,000 累計 ¥234,000

富島美樹 新年度を迎えて記念に！

大城純市 時代に乗り遅れないようにスマートウォッチを購入しました。

(メイクアップ会員)

比嘉広明 (3/26 会長エレクトラーニングセミナー)

小林 充 ()

丸橋弘和 (3/27 3 年未満交流会)

小嶋 久 () 小嶺史枝 ()

池田大輔 () 近藤範和 ()

新垣嘉樹 () 廣中達哉 ()

上原幹士 () 宮城圭吾 ()

(会長挨拶)

本日の理事会について報告いたします。危機管理準備委員会を設立することは了承を得ておりますが、そのメンバーについては次年度の小林会長を中心に選定して頂くことにしました。あと、出席カウントについて、従来理事会の出席はカウント1になっ



ているようで、再度1でいいかという確認と、海外行事への参加、ポリオとかバギオとか国際大会等の出席の扱いをクラブによっては移動日も含めて全てカウントしているケースもありますが、当クラブでは全て(纏て)カウント1でいくことを確認しました。それから、中間決算報告について今日は出来ず、65周年の記念事業について中村委員長から、概要と考え方について説明を頂きました。それから、3月26日に「ワインを愛でる会」第8回を行っております。今回は南半球を巡るワイン会ということで、他のクラブの方も参加頂き開催しました。3月27日には、中川ガバナーの指示による喜納ガバナー補佐が那覇西・宮古グループのメンバー限定で入会3年未満の方を対象とした会を開催しています。那覇西からは8人参加してもらいました。色々そこで喜納ガバナー補佐の職業奉仕のお話を聞きながら親睦を図って、特に退会防止という話は出ませんでした

2025-26年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ

地区ガバナー 中川雅雄
今年度会長テーマ

「Dignity」 & 「Engagement」

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなの為になるかどうか

- ・本日のプログラム
4月8日(水)
- ・点鐘
- ・ロータリーソング
- ・我等の生業
- ・会長報告
- ・幹事報告

例会報告

第2929回 (2026年3月25日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	訂正出席率
55名	35名	18名	64%	%

欠席会員

石川(正)、大城(博)、大嶺、福重、比嘉(芳)、照屋(紀)、石垣、南風原、高平、仲程、稲嶺、大城(美)新垣(嘉)、大山、比嘉(圭)、小嶺、野原、宮城(圭) 会員

出席報告 4月、

会員数	1日	8日	15日	22日	29日	平均
59名	64%	%	-%	-66%	%	%

ゲスト

知念勝政様 (ゲストスピーカー)

福田辰紀様 ()

が、今後も交流を深め、ロータリー活動を一緒にやってみましょうという話で閉会しております。

今後の予定としては、定例の三木会、ワインを愛でる会、24日にポリオチャリティゴルフ大会、那覇東60周年祭、クラブ活性化セミナー、台北での国際大会、6月26日地区納め、8月には旭日RC8周年記念式典、年次大会などがございます。

(幹事報告)



台北での世界大会は、まだ参加受付をしておりますので、ご参加を宜しく申し上げます。また、8月の台北旭日RC8周年式典に行かれる方は、航空券もどんどん上がっていますので、早めに取ったほうがお勧めです。各RC例会変更及び休会

・浦添RC (変更)

- 4月24日 オープン例会 点鐘 13;45に変更
- 4月17日 休会 (クラブリーダーシップ・ラーニングセミナー振替休)
- 5月1日 (金) 休会 (定款第7条第1節d項(1))
- 5月29日 (金) 休会定款第7条第1節d項(1)

(小林エレクト)

首里ロータリークラブ主催のティールズに参加してきました。中・高生向けのライラで、総勢21名が参加し、とても素晴らしい内容でしたので報告します。今回は地区補助金を使った事業でしたが、補助金なしでも毎年やってもらい那覇西も一緒に参加できたらと思います。



(卓話)「沖縄における密輸動向」

講師：沖縄地区税関調査部特別審理官 知念様
補助：総務部税関広報聴官 福田様



沖縄地区税関で調査部の審理官をしております知念と申します。密輸事件が発生した際に犯則者の特定や取り調べ等を行い、犯則事件を犯罪として立証する各種調査を行っています。警察の方で言うと刑事部にあたると思います。私は読谷出身で税関勤務40年目になります。大きな事件に

おいてはマスコミに公表させて頂いていますが、その際の記者会見に私もよく取り上げて頂いています。本日は近年の沖縄を取り巻く密輸事情についてお話をさせていただきます。初めに税関の役割について説明しますが、その名の通り、税の役割と関の役割があります。

・税 ⇒ 税金を徴収する

・関 ⇒ 関所にて国内の安全を守る

税関の三つの使命

1. 適正かつ公平な関税等の徴収
2. 安全・安心な社会の実現
3. 貿易の円滑化

詳しくはホームページをご覧ください

本日は関についてお話しします。関の役割は、水際の関所である取締機構として、不正薬物や銃砲類の社会悪物品、偽ブランド品などの知的財産侵害物品、それから国民の生活の安全や安心を脅かす、テロ関連物資の密輸入を阻止するための取締りを行うことが、関の役割です。

テレビ番組(突破ファイル)で出演者が税関職員に扮して密輸事件を摘発するシーンがドラマ仕立てで放送されていますが、あれが正に関の仕事の主なものになります。

我が国の社会経済の国際化の進展に伴い、人や物が国境を越えて活発に活動する中、国民の安全と安心を脅かす麻薬、覚せい剤、拳銃などの密輸入が増えており、税関ではこの社会秩序を守るために港や空港において、24時間365日の監視、取り締まりに当たっています。

近年の沖縄における密輸動向

不正薬物や銃砲類の摘発は令和6年に過去最高を記録し、前後3年間で最も摘発数の多い年となっています。沖縄においても同様に密輸事件が多く発生しており、那覇空港の摘発件数は成田、羽田、関空について4番目の摘発件数となっています。入国客数からすると那覇空港における摘発件数は群を抜いており、当関職員の資質が高いことも要因の一つとなっています。

沖縄地区税関における摘発事例

- ① 那覇空港にて過去最多6kgの覚醒剤を摘発
- ② 那覇空港にて外国人旅客から麻薬を摘発
- ③ クルーズ船外国旅客から麻薬を摘発
- ④ 商標権侵害物品を密輸入しようとした者を告発
- ⑤ 米国来非公用軍事郵便物から麻薬を摘発
- ⑥ リュウキュウヤマガメ(70匹)等密輸出事件

全国的には金の密輸出入において、消費税の制度を利用して利益を得るといった組織犯罪と、エトビレート(ゾンビタバコ)の密輸入が近年増えています。税関の方では警察や関係機関と連携して、取締りそれから密輸事件捜査の強化を図って参ります。ご清聴ありがとうございました。

